

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		5-	6
事業名	行政協力員経費	会計	款	項	目
		一般	2	1	10
政策	3 みんなが活躍できる地域共生社会をつくるために	課名	町民課		
施策	3-1 主体的で特色のある地域づくりの推進	係名	町民活動係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	住民と行政の橋渡し役として、地域の代表者、連絡者として、地域住民へ行政情報の伝達と要望等の取りまとめをしてもらう。また、行政からの依頼について協力してもらう。
事業内容	行政協力員…各自治会の代表者(自治会長)を行政協力員として委嘱することにより、自治組織と町との連携を密にし、町行政の効率的な運営を図る。 ※行政協力員の主な処理事項：行政情報の配布、地域住民の要望等の連絡、行政が依頼する催し事、説明会等の調整、地域の環境衛生、防犯・防災等の環境向上を図る。 行政連絡員…行政協力員を補佐し、各自治組織の班長との連絡にあたる。 令和4年度に行政協力員謝礼、行政連絡員謝礼を廃止する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)	
	1	地域活動やボランティア活動に参加している町民の割合		—			%	↑	↗
2									
3									
4									
5									
			令和2年度(決算)		令和3年度(決算)		令和4年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B			11,272		8,720		3,036		
財源内訳	直接事業費 A		8,236		5,684		0		
	うち一般財源		8,236		5,684		0		
人件費(千円) B			3,036		3,036		3,036		
内訳	一般職員(人・千円)		0.46	3036	0.46	3036	0.46	3036	
	臨時職員(人・千円)		0	0	0	0	0	0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性		有効性	目標達成度
		町関与の必要性		効率性	対象者の適切性
					コストの削減
総合評価	VII 終了(事業を終了すべき)				

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	令和4年度から行政協力員に関する規則を廃止し、行政協力員等の謝礼だけでなく、行政協力員自体がなくなるため、行政との関係性の再構築が必要である。	③取組の課題	自治会の負担が軽減される一方、町との関係性を維持するための対策を考える必要がある。
②R3年度に実施した取り組み	自治会長の会議等の出席への報償費の支出のため、報償金要綱を制定した。	④今後の改善計画	来年度の自治会との関係性がどうなるかについて、様子を見つつ、新たな対策を考えていく。